

住宅地盤第三者認証システム

G-Web system





信頼性の確保

近年、住宅地盤に関係する大規模な事件や事故が多発しています。ジオサインは、地盤調査・地盤改良工事のデータ改ざんの問題を解決し、作業の効率化を図り労働生産性を向上することを目的として設立され、G-Webシステムの開発運用を進めてきました。

施主に「安心」を提供

地盤改良工事は目に見えないため、本当に正しく施工されたかわかりません。その頼みとなるデータが偽装されるのであれば、なおさらです。データ改ざんが不可能なG-Webシステムにより、ハウスメーカーは客観的に正確性をもったエビデンスを提示することができます。これにより、施主は信頼できる地盤改良工事のデータを確認することができます。

働く人たちのために

G-Webシステムは、データ改ざんを防止するだけでなく、実際に働く人たちを支援するツールです。地盤改良工事における作業の効率化を実現し、データの取り忘れなどヒューマンエラーを回避するよう設計されています。また、現場と事務所が様々なデータをリアルタイムに共有できるため、無駄なコストや時間をなくし労働生産性を向上させます。

G-Web systemの標準化を目指して



GeoSign

ジオサインは、今後の住宅における**トレーサビリティ**の必要性に注目し、住宅地盤における全ての記録を電子化し、機密性、完全性、可用性を担保できる住宅地盤第三者認証システム「**G-Web system**」を開発しました。

また、**G-Web system**は正しいデータを確保するだけのシステムではありません。自動報告書作成機能や現場と事務所のデータ同期化による業務の効率化で**労働生産性の向上**が実現するため、納期に追われる状況から解放されます。

